

内視鏡的大腸粘膜下層剥離術(大腸ESD)を受けられる患者さまへ

患者氏名: 様

受持医師:

受持看護師:

患者さま用

月 日(日 時)	／		／		／	／
経 過 (病日等)	前日	当日治療前	当日治療後	治療後1日目	治療後2～4日目	治療後5日目
達成目標	◆退院基準を理解し、同意する ◆治療の必要生が理解でき、同意する	◆治療について不安がない	◆体温38.0度以上の発熱がない ◆循環動態が安定している ◆下血がない ◆腹痛がない	◆体温38.0度以上の発熱がない ◆循環動態が安定している ◆下血がない ◆腹痛がない ◆貧血の憎悪がない ◆食事が開始できる	◆循環動態が安定している ◆腹痛がない	＜退院基準＞ ◆腹痛がない ◆血液検査の結果で貧血の進行がない ◆退院後の生活について理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服)	夕食後、眠前に下剤の内服があります	朝より下剤を内服していただきます 治療開始前より点滴を行います	治療後1時間後より少量の飲水、内服が再開になります	点滴を行います(採血の結果がよくお食事が食べられれば日中で終了となります)	治療後2日目で点滴が終了になります	
処置		下剤により便の塊がなくなったら看護師へお知らせください 内視鏡室の準備が整い次第、ご案内いたします				
検査	血液検査を行います 必要な場合にX線撮影、心電図を行います			X線撮影、血液検査を行います		血液検査を行います
活動・安静度	制限はありません		検査終了後ベッド上安静です	病棟内歩行可能です	治療後4日目より制限はありません	
食事	夕食後より絶食です(水分は飲めます)	朝から絶食です 飲水は可能です	絶食です 治療終了1時間後から少量の水分は摂取できます	昼から食事が始まります (重湯です)	食事が3分粥→5分粥→軟菜食へととなります	
清潔	入浴ができます			看護師が身体を拭きます	シャワー浴ができます	
排泄	制限はありません		ポータブルトイレです	制限はありません		
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	検査について受持医師より説明いたします 説明に納得いただいた後に、手術・検査承諾書に署名をお願いします 薬剤師より薬について説明をいたします 栄養評価を行い、必要時治療食となります 入院費に関するご心配がありましたらお早めに総合受付6番窓口にご相談ください 不明な点がありましたらお尋ねください。	取り外しのできる義歯と金属類を外して内視鏡室へ行きます	下血や腹痛など異常がありましたらお知らせください 		治療後4日目に栄養士から栄養指導があります 	追加治療がない場合退院になります 日常生活について ・刺激物(アルコール等)や激しい運動は1週間はひかえてください ・吐血や黒い便がでたらすぐに受診してください

注 入院期間については現時点で予測される期間です

国立病院機構熊本医療センター消化器内科 2021年3月改訂